

2. (1)平成30年度の補助金執行状況
①平成29年度予算分(繰越分)

(資料2-1)

(単位:千円)

平成30年11月1日現在

補助金等名	平成29年度予算額		交付(繰入) 決定額(A)	平成29年度			平成30年度 への繰越額(E) =A-B-D	平成30年度			執行率(I) =(B)+(F)/A	額の確定の 進捗率(J) =(C+G)/A	備考
	当初	変更後※		執行額(B)		不用額 (D)		執行額 (F)	額の確定 (G)	不用額 (H)			
				うち 額の確定 (C)									
① 整備新幹線整備事業費補助	75,450,000		75,450,000	33,109,265	0	0	42,340,735	16,600,000	0		65.9%	0.0%	
② 整備新幹線整備事業資金	46,436,843		46,436,843	46,436,843	46,436,843	0	0	0	0		100.0%	100.0%	
③ 整備新幹線建設推進高度化等事業費補助金	2,600,000		2,600,000	1,955,659	0	0	644,341	100,000	0		79.1%	0.0%	
④ 新線調査費等補助金	40,000		40,000	37,464	37,464	2,536	0	0	0		93.7%	93.7%	
⑤ 幹線鉄道等活性化事業費補助(幹線鉄道)	221,000		220,544	81,998	73,279	1,265	137,280	1,579	0		37.9%	33.2%	
⑥ 都市鉄道利便増進事業費補助	11,568,000		11,568,000	6,650,000	0	0	4,918,000	1,863,000	0		73.6%	0.0%	
⑦ 地下高速鉄道整備事業費補助	4,066,000	4,976,000	4,976,000	1,040,529	754,469	0	3,935,471	518,354	0		31.3%	15.2%	
⑧ 幹線鉄道等活性化事業費補助(都市鉄道)	1,053,000		1,052,667	438,667	0	0	614,000	187,732	0		59.5%	0.0%	
⑨ 鉄道駅総合改善事業費補助	1,643,000	2,068,000	2,068,000	340,827	72,311	25,467	1,701,705	0	0		16.5%	3.5%	
⑩ 譲渡線建設費等利子補給金	91,000		91,000	91,000	91,000	0	0	0	0		100.0%	100.0%	
⑪ 鉄道技術開発費補助金	170,000		170,000	170,000	170,000	0	0	0	0		100.0%	100.0%	
⑫ 鉄道防災事業費補助	1,030,000	1,938,000	1,938,000	146,290	68,690	1,310	1,790,400	164,500	0		16.0%	3.5%	
⑬ 鉄道施設総合安全対策事業費補助(踏切保安設備)	157,000		156,492	156,492	156,492	0	0	0	0		100.0%	100.0%	
計	144,525,843		146,767,546	90,655,034	47,860,548	30,578	56,081,932	19,435,165	0		75.0%	32.6%	

※ 平成29年度補正後をいう。

②平成30年度予算分

(単位:千円)

平成30年11月1日現在

補助金等名	平成30年度予算額		交付(繰入) 決定額(A)	平成30年度			平成31年度 への繰越額(E) =A-B-D	平成31年度			執行率(I) =(B)/A	額の確定の 進捗率(J) =(C+G)/A	備考
	当初	変更後		執行額(B)		不用額 (D)		執行額 (F)	額の確定 (G)	不用額 (H)			
				うち 額の確定 (C)									
① 整備新幹線整備事業費補助	75,450,000		75,450,000	4,000,000	0					5.3%	0.0%		
② 整備新幹線建設推進高度化等事業費補助金	2,500,000		1,600,000	104,900	0					6.6%	0.0%		
③ 新線調査費等補助金	40,000		40,000	0	0					0.0%	0.0%		
④ 幹線鉄道等活性化事業費補助(幹線鉄道)	411,000		380,942	0	0					0.0%	0.0%		
⑤ 都市鉄道利便増進事業費補助	11,568,000		10,464,668	1,150,000	0					11.0%	0.0%		
⑥ 地下高速鉄道整備事業費補助	4,557,000		4,557,000	36,942	0					0.8%	0.0%		
⑦ 幹線鉄道等活性化事業費補助(都市鉄道)	875,000		875,000	2,504	0					0.3%	0.0%		
⑧ 鉄道駅総合改善事業費補助	2,253,000		2,253,000	0	0					0.0%	0.0%		
⑨ 譲渡線建設費等利子補給金	73,000		0	0	0					-	-		
⑩ 鉄道技術開発費補助金	290,000		290,000	0	0					0.0%	0.0%		
⑪ 鉄道防災事業費補助	1,030,000		1,030,000	21,000	0					2.0%	0.0%		
⑫ 鉄道施設総合安全対策事業費補助(踏切保安設備)	3,982,000の内数		0	0	0					-	-		
計	99,047,000 +3,982,000の内数		96,940,610	5,315,346	0	0		0		5.5%	0.0%		

幹線鉄道等活性化事業費補助

あいの風とやま鉄道(株)による 高岡やぶなみ駅新駅整備事業



明日を担う交通ネットワークづくりに貢献します。
鉄道・運輸機構

Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency (JRTT)

鉄道助成部 助成第二課

目次

1. 補助制度及び事業概要
2. 平成29年度の補助金手続きと審査実績
3. 補助金審査(交付決定)
4. 補助金審査(交付決定変更)
5. 実施状況報告
6. 補助金審査(現地審査)
7. 年度終了報告
8. 補助金審査(額の確定)

1-1 補助制度及び事業概要

幹線鉄道等活性化事業費補助

①高速化工事

在来の幹線鉄道の高速化のための鉄道施設の整備を行う事業

②まちづくり連携高速化工事

まちづくりと連携した在来の幹線鉄道の高速化のための鉄道施設の整備を行う事業

③旅客線化工事

大都市及びその周辺における貨物鉄道の旅客線化のための鉄道施設の整備を行う事業

④貨物列車走行対応化工事

旅客専用線の貨物列車走行対応化及び貨物列車の輸送力増強のための鉄道施設の整備を行う事業

⑤貨物拠点整備事業

貨物駅の拠点化のための鉄道施設の整備を行う事業

⑥乗継円滑化工事

乗継円滑化のための鉄道施設の整備を行う事業

⑦形成計画事業（連携計画事業）

活性化法*第5条に基づき作成された又は作成されることが確実と見込まれる地域公共交通網形成計画に位置づけられた利用促進等の取組みを伴って実施される鉄軌道利用者の利便性の向上を図るための施設の整備を行う事業

あいの風とやま鉄道

* 活性化法：地域公共交通の活性化及び再生に関する法律

1-2 補助制度及び事業概要

形成計画事業※

※ 平成26年度までは連携計画事業（法律改正による名称変更）

制度の概要

潜在的な鉄道利用ニーズが大きい地方都市やその近郊の路線等について、地域公共交通活性化・再生法に基づく地域公共交通網形成計画の枠組みを活用した、地域鉄道の利用促進や地域の活性化を図る鉄道の利便性向上のための施設整備の事業に対し、その費用の一部を補助する。

補助対象

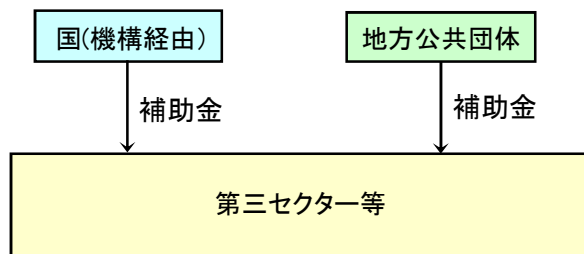
形成計画に基づく鉄軌道利用者の利便性向上を図るための施設の整備に要する経費
（土木費、線路設備費、開業設備費、用地費）

補助率

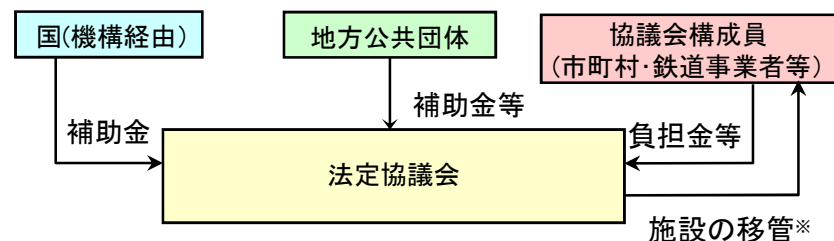
補助対象経費の1/3以内（地方公共団体から受ける出資金及び補助金、負担金の合計額以内）

補助の仕組

① 第三セクター等を補助事業者とする場合



② 法定協議会を補助事業者とする場合



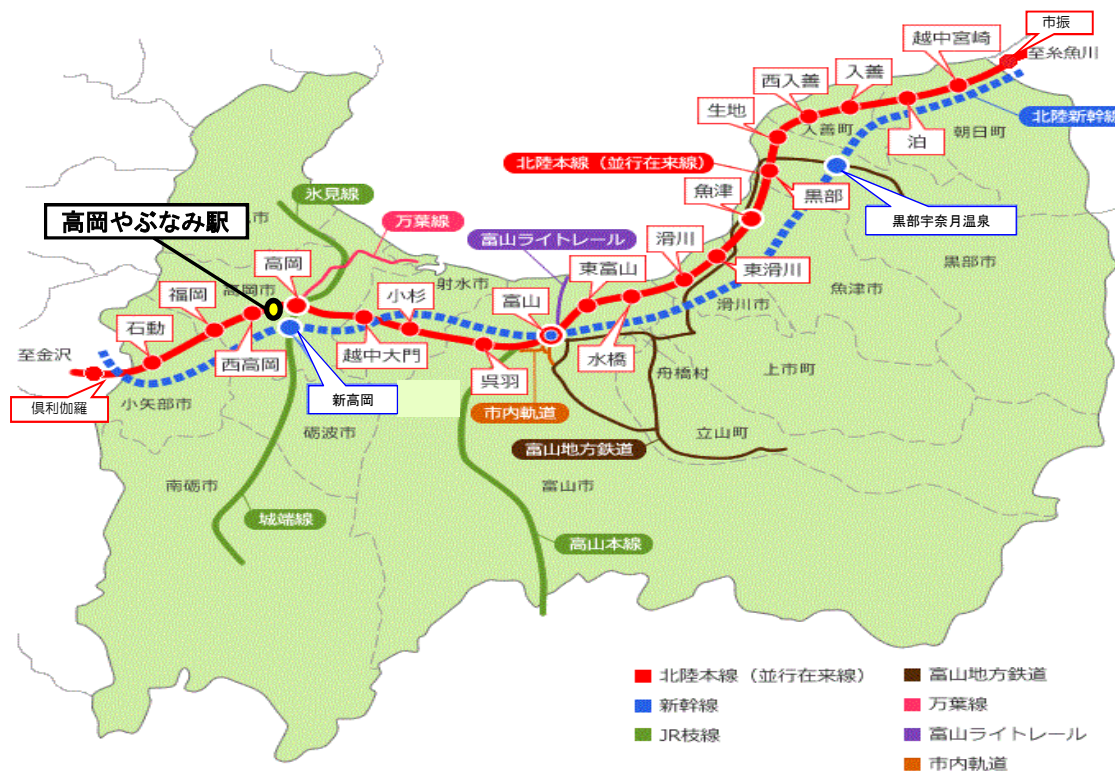
※ 事業完了後は整備された施設について、法定協議会においては規約等であらかじめ定められた者に移管する。

あいの風とやま鉄道

1-3 補助制度及び事業概要

あいの風とやま鉄道について

北陸新幹線開業にあたり、並行している北陸本線をJR西日本から経営分離し、富山県内の運営を引き継ぐこととして第三セクターのあいの風とやま鉄道(株)が設立され、北陸新幹線開業と同時の平成27年3月、あいの風とやま鉄道線として開業した。



路線概要

- あいの風とやま鉄道線
倶利伽羅～市振間100.1km
22駅(倶利伽羅駅は石川県
市振駅は新潟県)
- 利用者数(乗車人員)
40,636人/日
(平成29年度)
- 通年営業ベースでは過去最高

1-4 補助制度及び事業概要

あいの風とやま鉄道地域公共交通網形成計画について

平成27年3月策定

活性化法に基づき、高岡市あいの風とやま鉄道活性化推進協議会が高岡市内のあいの風とやま鉄道線とその沿線を対象とし、生活路線としての利便性の確保、地域の骨格路線としての役割強化を目指し、あいの風とやま鉄道線から接続する市内公共交通の利便性向上を通じて、市内全域の公共交通ネットワークの充実を図るため作成した計画。

この計画に基づき実施された鉄軌道利用者の利便性向上を図る事業について幹線鉄道等活性化事業費補助金による補助が可能。

1. 協議会構成員

高岡市
北陸信越運輸局
富山県
あいの風とやま鉄道
JR西日本他高岡市内公共交通事業者
警察署
高岡商工会議所他関連団体

計19名

2. 高岡市内公共交通の現状

- ・北陸新幹線開業時に高岡駅南側約1.5kmに新幹線及び城端線に新高岡駅が開業。
- ・高岡駅には城端線、氷見線、万葉線が乗入れ。高岡駅を中心に路線バス等が運行。
- ・福岡駅では旧福岡町の地域の拠点として、駅付近で公営バスとアクセス
- ・西高岡駅では地域の運営する地域バスがアクセス
- ・新駅周辺等に公共交通不便・空白地域が存在

3. 北陸本線（計画策定時）の現状と位置づけ

- ・高岡駅発着の鉄道のうち、半数以上を占めていた特急は、新幹線開業後の廃止が決定
- ・特急廃止に伴い、関西方面への移動は金沢駅での乗換えが必要となるため、利便性低下が懸念
- ・1日あたりの乗車人員は、長期的には減少傾向
- ・高岡駅では定期乗車人員の比率が増加傾向。特急の廃止に伴う定期外乗車人員の減少が懸念

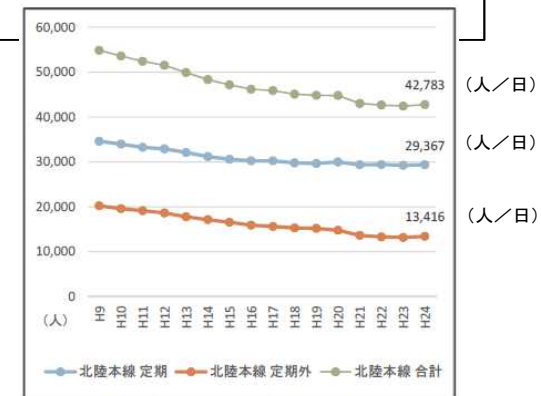


表 北陸本線県内区間 一日平均乗車人員

1-5 補助制度及び事業概要

あいの風とやま鉄道地域公共交通網形成計画について

4. 高岡市の人口の現状と将来

- ・総人口は昭和60年度の188,006人をピークに減少傾向。平成22年度は176,061人。
- ・高齢化率は平成27年度に30%超。今後も上昇が続く。
- ・生産年齢と年少人口の減少傾向は続く。老年人口は平成32年頃まで増加。
- ・**駅勢圏人口は、新駅設置により、8,600人程度増加見込み。**

5. 課題の整理（まとめ）

- (1) 高岡市の公共交通全体の課題
 - ・北陸新幹線開業への対応
 - ・まちづくりと連携した公共交通網の形成と利用促進
 - ・**地域の骨格となるあいの風とやま鉄道の強化**
 - ・地域公共交通沿線の魅力発信、目的の創出
- (2) 駅の役割ごとの課題
 - ・交通結節の強化、**交通不便・空白地域の解消**
 - ・駅利便性・安全性の向上
 - ・駅への交通手段の確保、多様化、情報共有
- (3) 今後の公共交通を見据えた課題
 - ・持続可能な地域公共交通網の形成への取組みが必要
- (4) 地域住民の積極的関与
 - ・利用促進や維持、活性化に向け地域住民の積極的な関与が必要

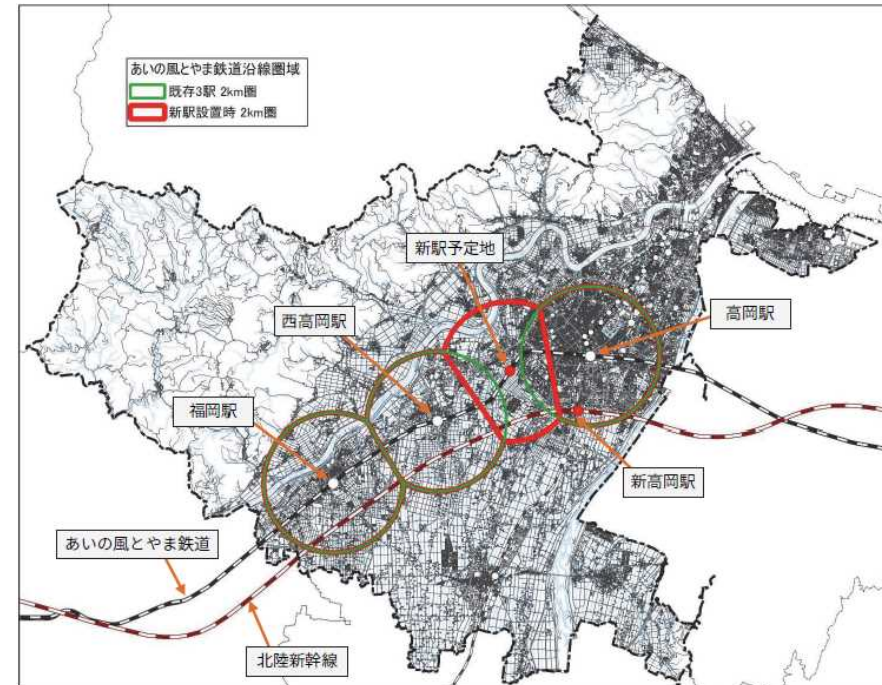


図 計画の対象地域とあいの風とやま鉄道（現 JR北陸本線）市内駅の駅勢圏

表 新駅設置に伴う駅勢圏人口比較

駅勢圏	A：3駅の場合		B：新駅設置時		B-A (新駅設置による増減)	
	人口(人)	世帯数	人口(人)	世帯数	人口(人)	世帯数
高岡駅	52,606	20,876	44,132	17,786	-8,474	-3,090
新駅			19,040	6,527	+19,040	+6,527
西高岡駅	9,971	3,115	8,061	2,500	-1,910	-615
福岡駅	8,685	2,746	8,685	2,746	±0	±0
合計	71,262	26,737	79,918	29,559	+8,656	+2,822

1-6 補助制度及び事業概要

あいの風とやま鉄道地域公共交通網形成計画について

6. 基本方針（取り組む課題）

- (1) 公共ネットワークの形成
 - ・高岡駅－西高岡駅間の新駅設置
 - ・公共交通のシームレス化
 - ・新高岡駅の開業に伴う市内バス路線の見直し
 - ・公共交通機関相互の連携強化
 - ・高速バス路線の整備、運行
 - (2) まちづくり戦略との連携
 - ・中心市街地活性化基本計画との連携
 - ・歩いて楽しいまちづくりの推進
 - (3) 利用促進と持続可能性の確保
 - ・利用目的と外出機会の創出
 - ・駅周辺における居住環境整備の推進
 - ・車両改修、新型車両の導入等
 - (4) 沿線交通全体の利便性向上
 - ・駅周辺における駐車場、駐輪場等の利用促進、整備検討
 - ・安全で快適な待合環境の提供
 - ・相互利用可能な交通系ICカードの導入、利用促進等
 - (5) 公共交通利用意識の醸成
 - ・公共交通利用意識の醸成
 - ・マイレール意識、マイバス意識の醸成
- 対象期間：平成27年度～平成31年度
● 対象区域：高岡市全域
(あいの風とやま鉄道沿線を重点地域)

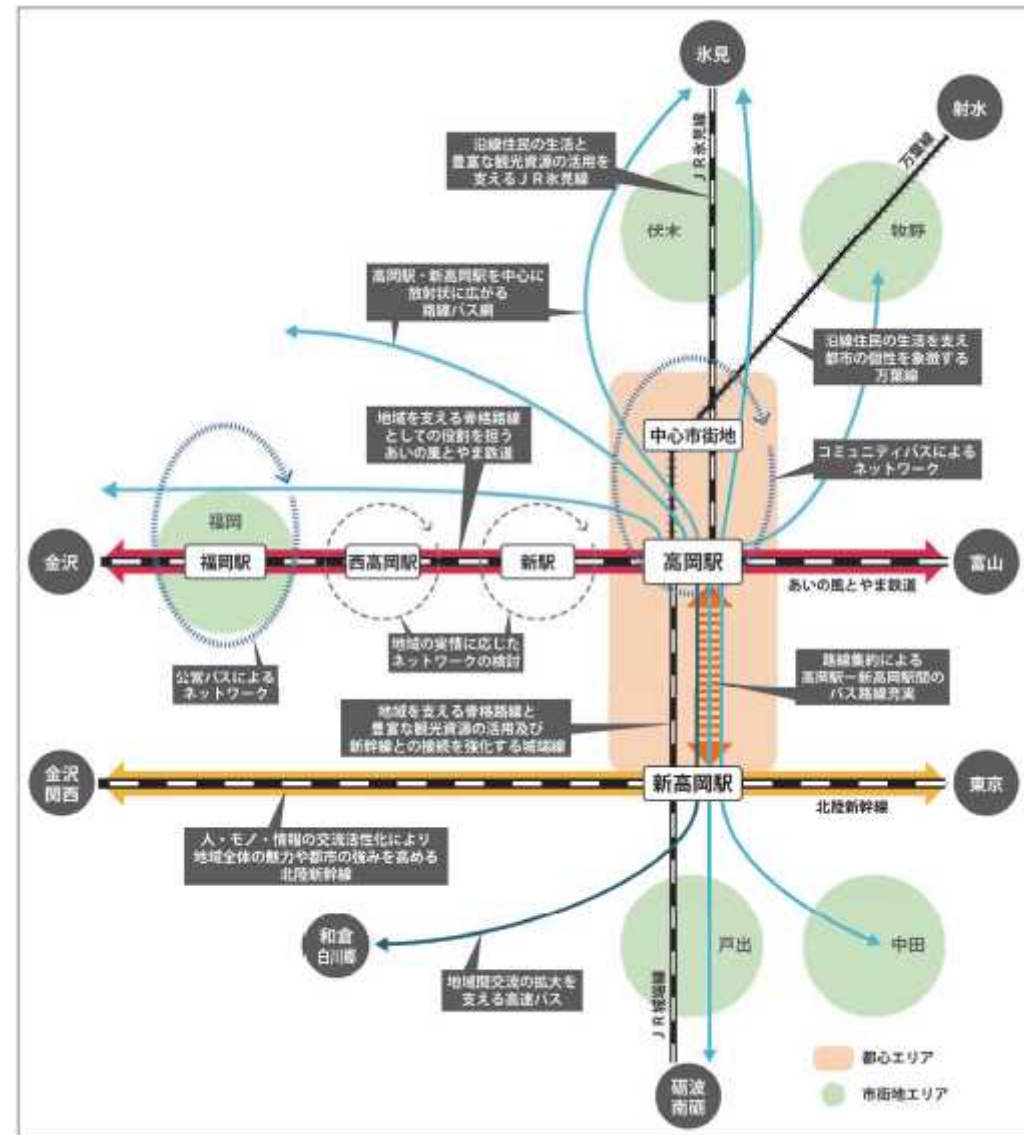


図 計画が目指す公共交通網のイメージ

1-7 補助制度及び事業概要

新駅(高岡やぶなみ駅)設置の事業概要

目的

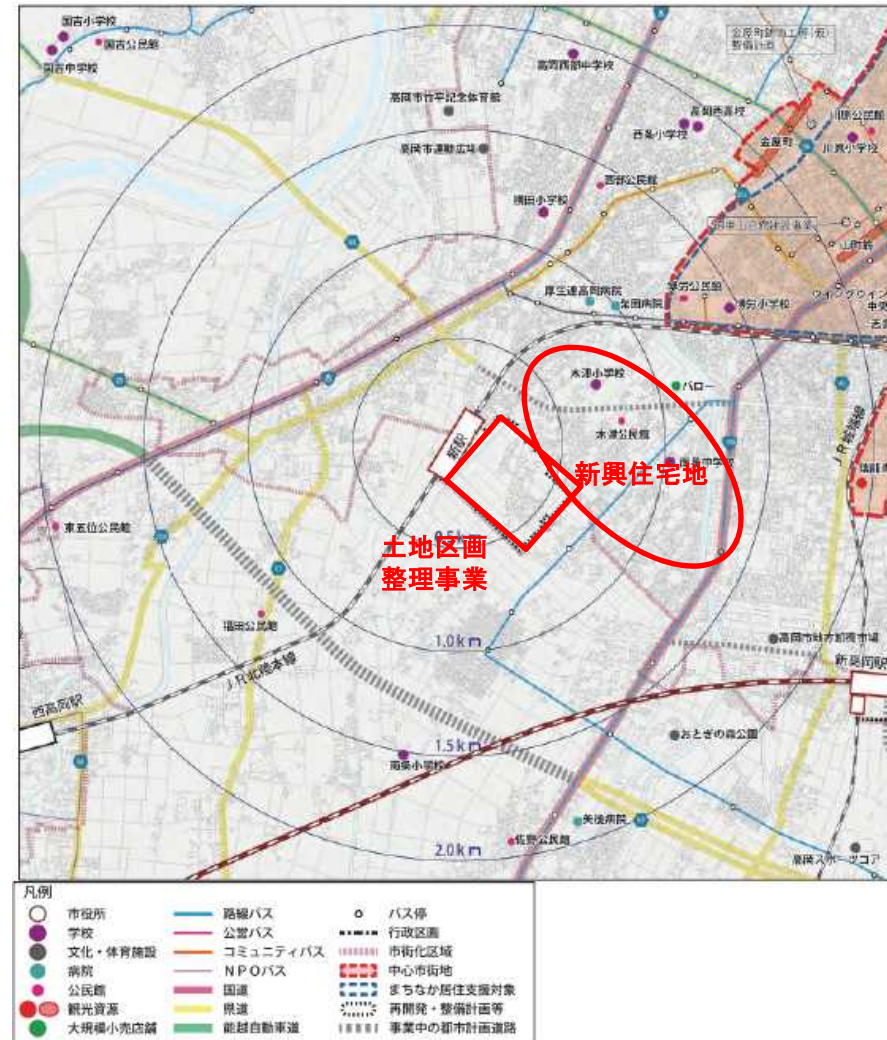
土地区画整理事業や都市計画道路の新設など新しい街づくりが進められ、人口増加が見込まれる地域において、地域の利便性の向上や活性化、鉄道の利用促進を図るため、あいの風とやま鉄道線の高岡－西高岡間において新駅を設置する。

事業概要

- 事業主体：あいの風とやま鉄道(株)
- 事業路線：あいの風とやま鉄道線
- 整備期間：平成27年度～平成29年度
- 総事業費：約8億円
(道路施設・道路附属施設分を含む)
- 開業日：平成30年3月17日

開業後の状況

- 停車列車：上り29本/日 下り29本/日
- 利用者数：約600人/日(乗降人員)



2-1 平成29年度の補助金手続きと審査実績

□補助金交付状況

※ 平成29年度審査対象金額 186,858,557円

■平成28年度予算

			平成28年度執行				単位:円		
交付決定額	変更 交付決定額	増減額	第1四半期 概算払額	第2四半期 概算払額	第3四半期 概算払額	第4四半期 概算払額	平成28年度 執行額合計	執行額合計	次年度繰越額
200,635,333	192,779,666	△ 7,855,667			-	-	-	-	192,779,666

			平成29年度執行				単位:円		
変更後 交付決定額	前年度 執行額	繰越額	第1四半期 概算払額	第2四半期 概算払額	第3四半期 概算払額	精算払額	平成29年度 執行額合計	執行額合計	額の確定額
192,779,666	-	192,779,666	8,547,687	-	-	178,310,870	186,858,557	186,858,557	186,858,557

□事業内容

- 用地取得
- ホーム新設工事
- 軌道改修工事
- 駅舎・ホーム上屋・跨線橋新設工事
- EV本体工事
- 電車線・電力・通信改修等工事 等

2-2 平成29年度の補助金手続きと審査実績

□変更交付決定の内容について

変更理由

新駅整備は複線の線路外側に相対式のホームを新設する計画であり、当初は両ホーム間を渡る通路として、改札内に跨線橋を整備する計画であった。

新駅整備地域は住宅や商業施設の建設が進んでいることから、当初計画していた跨線橋を鉄道利用者以外にも利用できる自由通路に変更することとなった。

あわせて、鉄道利用者以外にも利用できるトイレ及び待合室も整備することとなった。

変更内容

(単位:円)

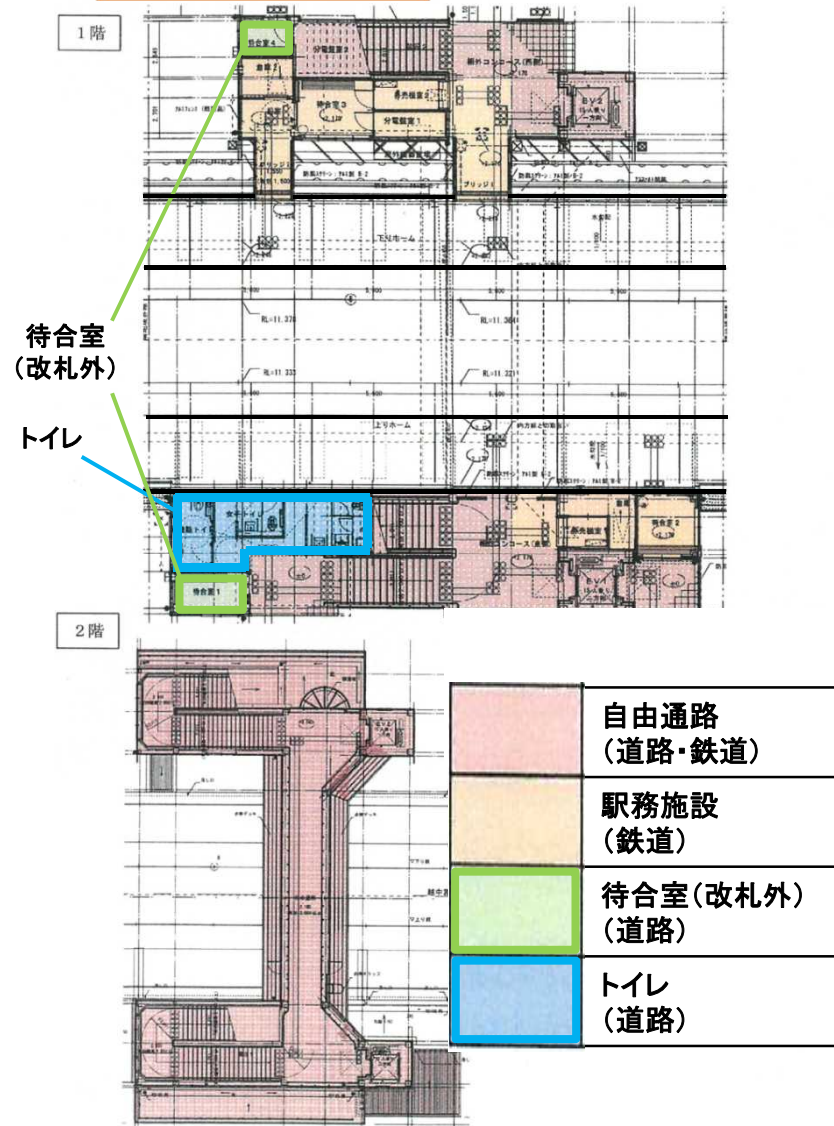
	当初計画 (構内通路)	変更後 (自由通路)
総事業費	693,735,000	792,921,353
鉄道事業分 (国、県、市が1/3ずつ負担)	693,735,000	627,339,000
道路事業分 (国55%、市45%負担)	0	165,582,353

※1 自由通路の鉄道・道路の負担分は、自由通路の利用者(見込み)数で按分(鉄道0.625)

※2 鉄道利用者以外にも利用できるトイレ・待合室は全額道路負担

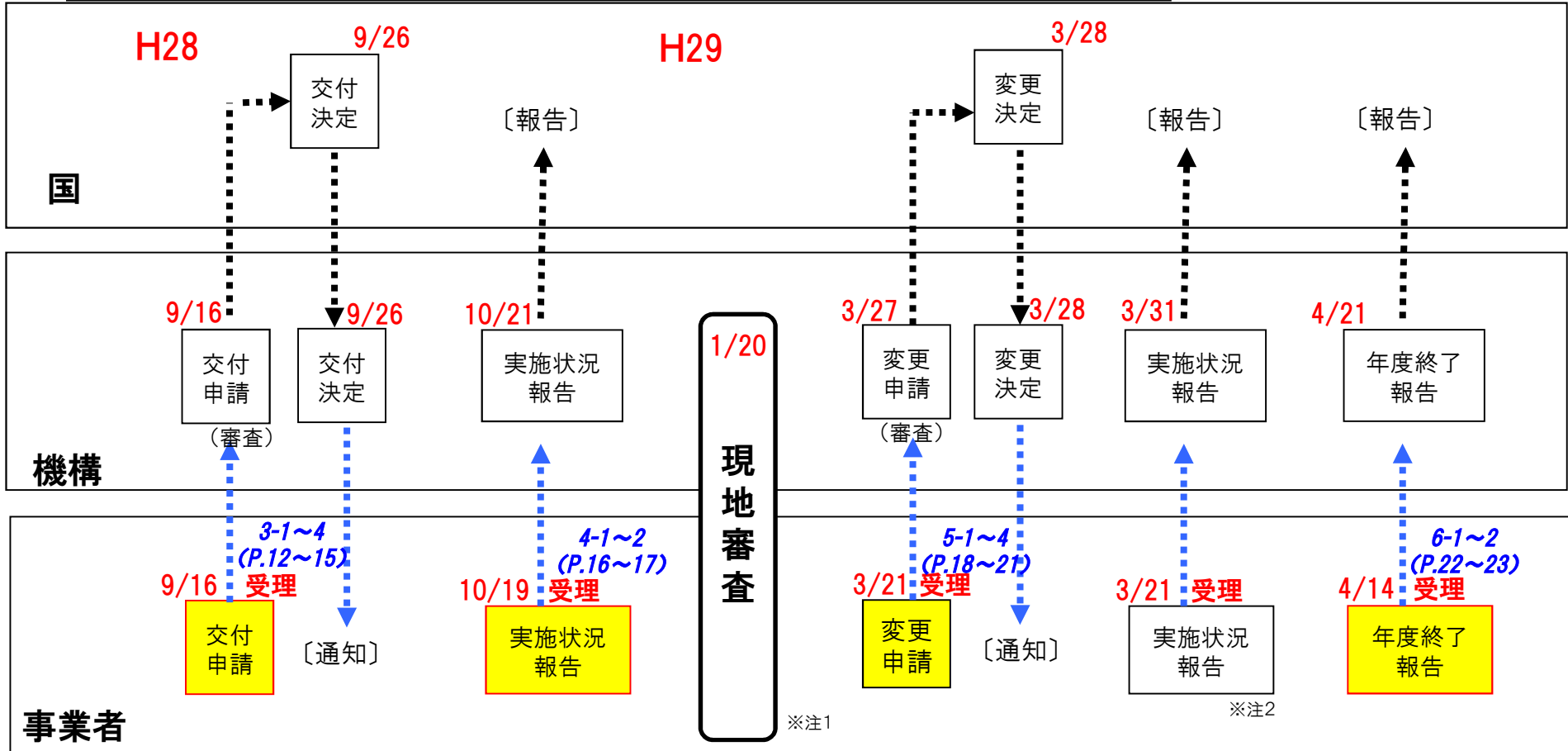
※3 道路事業分は社会資本整備交付金を活用

変更後の駅舎



2-3 平成28年度の補助金手続きと審査実績

□補助金等の交付手続フロー<平成28年度予算>

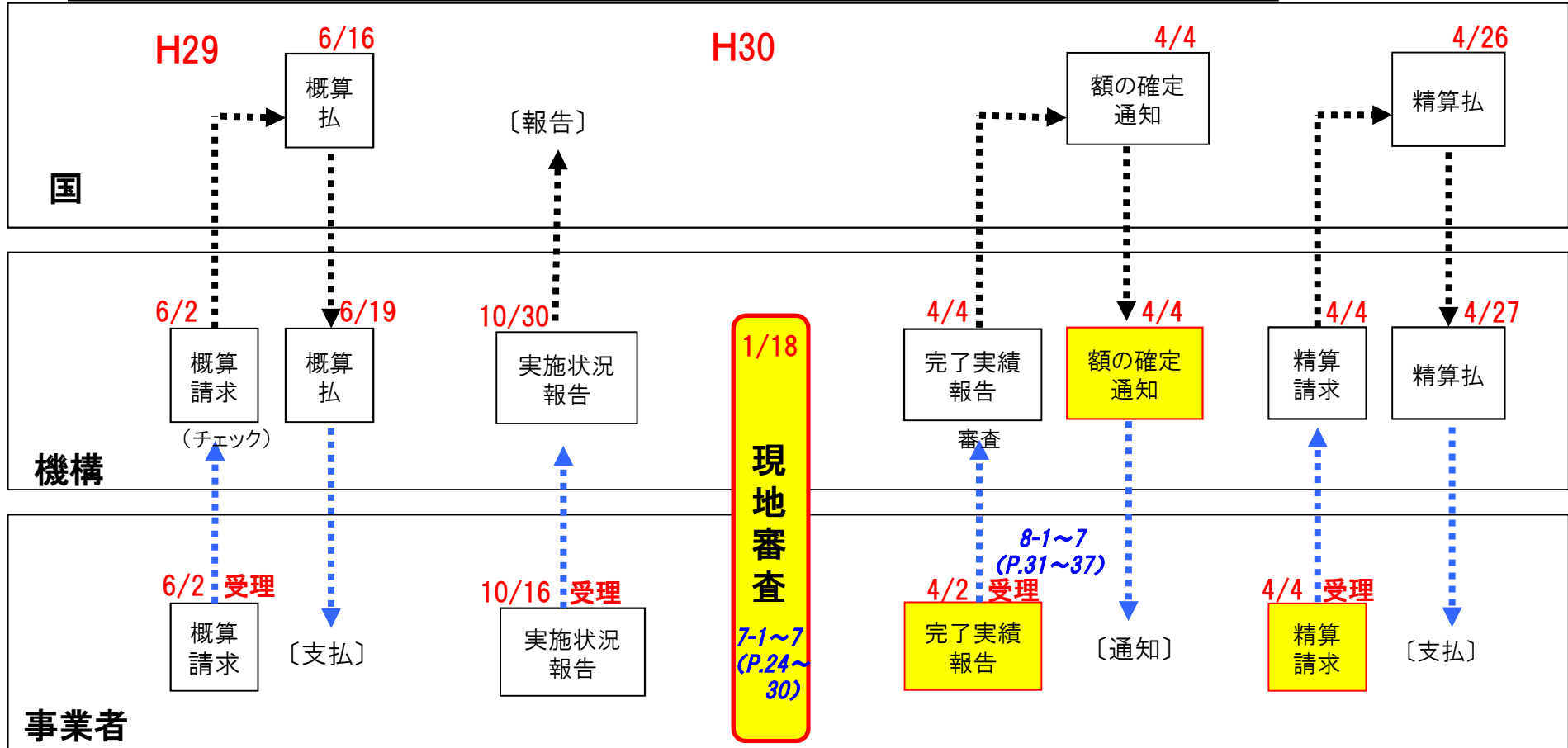


注1. 進捗状況の確認のため、中間審査を実施。

注2. 年度内に完了しないと見込まれる場合の完了報告。(第7-3号様式)

2-4 平成29年度の補助金手続きと審査実績

□補助金等の交付手続フロー<平成28年度繰越予算>



注1. 事業者からの概算払い請求については、工事工程及び出来形等の確認を行い、適切な請求であることをチェック(確認)した。

3-1 補助金審査(交付決定) (28年度)

□交付決定に係る審査(取扱要領第5条関係)

JRTT Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency

独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構

* 補助金の交付決定に係る審査チェックシート*

補助金の名称		
補助事業者の名称		
予算額	円	
交付申請額	円	
交付決定額	円	平成 年度
① 予算が確保されている	<input type="checkbox"/>	
② 申請額は予算の範囲内である	<input type="checkbox"/>	
③ 法令又は取扱要領に定める補助事業の範囲に適合している	<input type="checkbox"/>	
④ 法令又は取扱要領に定める補助事業者たる要件に適合している	<input type="checkbox"/>	
⑤ 法令又は取扱要領に定める補助金額の算定基準に適合している	<input type="checkbox"/>	
⑥ 補助事業の計画が補助目的に適合している	<input type="checkbox"/>	
⑦ 補助事業の計画が適正である	<input type="checkbox"/>	
(コンクリートの仕様を経済的なものとしている)	<input type="checkbox"/>	
⑧ 補助事業の金額の算定に誤りがない	<input type="checkbox"/>	
⑨ 補助事業に必要な許認可等の手続が執られている	<input type="checkbox"/>	
「摘要」	審査完了日:平成 年 月 日	
	審査員 _____	
	審査員 _____	

審査チェック対象

(番号はチェックシートの項目番号)

申請書の様式 根拠となる取扱要領※

- ① — 第3条
- ② 第1号、第2号 第3条
- ③ 第1号、第2号 第2条、第3条
- ④ 第1号 第2条、第3条
- ⑤ 第2号 第3条、第4条
- ⑥ 第1号、第2号 第2条、第4条
- ⑦ 第2号 第2条、第4条
- ⑧ 第2号 —
- ⑨ 必要な許認可等の手続きを確認

※独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構
幹線鉄道等活性化事業費補助取扱要領
(平成15年10月1日機構規程第120号)

3-2 補助金審査(交付決定)

□交付申請書(第1号様式)簡略版

(鉄道局予算配分概要より)

平成28年9月12日

機構理事長 殿

④

あいの風とやま鉄道(株) 社長 印

交付申請額: ② 200, 635, 333円

補助事業の目的及び内容(要旨): ③⑥

あいの風とやま鉄道線に新駅を設置し、地域の活性化や鉄道の利用促進を図る。

関係地方自治体からの補助金予定額: ④ 401, 270, 666円

国庫補助金額<関係地方自治体からの補助金等

平成28年度鉄道局関係予算配分の概要

区 分	線 名 等	事業費 (百万円)		
整備新幹線整備 事業費補助	北海道新幹線(新青森～新函館北斗)	8,000	日本経済の再生	
	北海道新幹線(新函館北斗～札幌)	34,000		
	北陸新幹線(長野～金沢)	10,000		
	北陸新幹線(金沢～敦賀)	90,000		
	九州新幹線(武雄温泉～長崎)	50,000		
	要調整分	13,000		
	計	205,000		
都市鉄道利便増 進事業費補助	神奈川東部方面線	40,800	日本経済の再生	
	計	40,800		
都市鉄道整備事 業費補助	札幌市(耐震対策)	234	国民の安全・ 安心の確保 (1,854百万円)	
	仙台市(東西線建設)	306		
	東京都(耐震対策、大規模改良)	1,865		
	横浜市(耐震対策)	163		
	名古屋市(耐震対策、浸水対策、大規模改良)	794		
	京都市(浸水対策)	40		
	計	4,573	(4,259百万円)	
幹線鉄道等活性 化事業費補助	大阪外環状鉄道(大阪外環状線)	8,272	豊かで利便性 の高い地域社 会の実現	
	地域公共交通活性化・再生法法定協議会等 (株鉄道)	193		
	① (あいの風とやま鉄道)	602		1,815百万円
	(高松琴平電気鉄道)	104		日本経済の再生 (8,272百万円)
	計	10,087		
鉄道駅総合改善 事業費補助	地域公共交通活性化・再生法法定協議会 (JR東日本閏内駅)	978	豊かで利便性 の高い地域社 会の実現	
	(阪急電鉄・京福電気鉄道西院駅)	480		
	(相模鉄道海老名駅)	510		
	横浜シーサイドライン(京浜急行電鉄金沢八景駅)	50		
	神戸高速鉄道(阪神電気鉄道甲子園駅)	395		
	しなの鉄道(屋代駅、小諸駅)	401		
	JR東日本(小諸駅、小針駅)	50		
	JR東海(新蒲原駅)	243		
	遠州鉄道(浜北駅)	510		
	JR西日本(和泉鳥取駅、栗東駅、木幡駅)	386		
	近畿日本鉄道(平端駅、近鉄下田駅、阿倉川駅)	651		
	山陽電気鉄道(江井ヶ島駅)	18		
	計	4,672		

602百万円 × 1/3
= 200.66百万円

3-3 補助金審査(交付決定)

□実施計画書(第2号様式)簡略版

平成28年度補助事業実施計画書

1. 補助事業の目的及び内容(要旨) ③⑥

あいの風とやま鉄道線に新駅を設置し、地域の活性化や鉄道の利用促進を図る。

2. 補助対象経費の内訳

費目	補助事業計画額 (単位:円)	
	計画額(全体)	28年度
土木費	83,338,000	83,338,000
線路設備費	10,749,000	10,749,000
開業設備費	595,255,000	503,426,000
用地費	4,393,000	4,393,000
合計	693,735,000	601,906,000

②⑤⑦⑧

平成28年度補助事業実施計画経費積算書

③⑥⑦ ⑤⑧

費目	積算内訳 (単位:円)	
土木費	ホーム設置等	83,338,000
線路設備費	軌道改修	10,749,000
開業設備費	建築工事、機械工事、電気工事	503,426,000
用地費	用地取得等	4,393,000
合計		601,906,000

3-4 補助金審査(交付決定)

□交付決定に係る審査チェックシート

JRTT Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency

鉄道建設・運輸施設整備支援機構

* 補助金の交付決定に係る審査チェックシート *

補助金の名称	幹線鉄道等活性化事業費補助	
補助事業者の名称	あいの風とやま鉄道株式会社	
予算額	200,635,333	円
交付申請額	200,635,333	円
交付決定額		円

平成28年度

① 予算が確保されている	<input checked="" type="checkbox"/>
② 申請額は予算の範囲内である	<input checked="" type="checkbox"/>
③ 法令又は取扱要領に定める補助事業の範囲に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>
④ 法令又は取扱要領に定める補助事業者たる資格要件に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>
⑤ 法令又は取扱要領に定める補助金額の算定基準に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>
⑥ 補助事業の計画が補助目的に適合している	<input type="checkbox"/>
⑦ 補助事業の計画が適正である (コンクリートの仕様を経済的なものとしている)	<input type="checkbox"/>
⑧ 補助事業の金額の算定に誤りがない	<input checked="" type="checkbox"/>
⑨ 補助事業に必要な許認可等の手続きが執られている	<input checked="" type="checkbox"/>

「摘要」

審査完了日:平成28年9月16日

審査員

審査員

平成28年度交付決定に係る判定内容(かっこ内は、根拠規定)

- ①「鉄道局関係予算配分概要」により、予算が確保されていることを確認。(国の担当者にも確認)(取扱要領第3条)
- ②交付申請書(第1号、第2号様式)等により、予算の範囲内の申請であることを確認。(取扱要領第3条)
- ③補助対象事業の範囲が、取扱要領に定める事業内容であることを交付申請書、参考資料にて確認。(取扱要領第2条・第3条)
- ④申請者は活性化再生法に基づく協議会であり、補助金の額が関係地方自治体から受ける出資金、補助金、負担金の合計額以内であることを確認。(取扱要領第2条・第3条)
- ⑤補助金の額が補助対象経費(補助対象事業費)の1/3以内であることを確認。(取扱要領第3条、第4条)
- ⑥事業計画について、交付申請書、参考資料から、当該補助目的に適合していることを確認。(取扱要領第2条、第4条)
- ⑦同上。
- ⑧同上。
- ⑨その他、必要な許認可等の手続きについては、事業者を確認。

4-1 状況報告 (28年度)

□状況報告(第7号様式)簡略版

平成28年10月5日

機構理事長 殿

あいの風とやま鉄道(株)社長 印

補助事業の実施状況について、別紙のと
おり報告します。

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構
幹線鉄道等活性化事業費補助取扱要領(平成15
年10月1日機構規程第120号)(抄)

(状況報告)

第8条 補助対象者は、補助事業の実施状況につ
いて毎会計年度第2四半期終了後1か月以内及
び機構の要求があった場合に、第7-2号様式に
よる実施状況報告書を機構に提出しなければなら
ない。

4-2 状況報告

□実施状況の確認(28年度予算・実施状況表簡略版)

実績額はゼロであるが、別途、工事工程表・工事写真等の資料の提出を受け確認した。

(単位:円)

費目	計画額 A	実績額 B	進捗率 B/A(%)
土木費	83,338,000	0	0.0%
線路設備費	10,749,000	0	0.0%
開業設備費	503,426,000	0	0.0%
用地費	4,393,000	0	0.0%
合計	601,906,000	0	0.0%

5-1 補助金審査(交付決定変更)(28年度)

□ 交付決定変更に係る審査(取扱要領第5条関係)

JRTT Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency

独立行政法人
鉄道建設・運輸施設整備支援機構

* 補助金の交付決定に係る審査チェックシート*

補助金の名称			
補助事業者の名称			
予算額	円		
交付申請額	円		
交付決定額	円	平成	年度
① 予算が確保されている	<input type="checkbox"/>		
② 申請額は予算の範囲内である	<input type="checkbox"/>		
③ 法令又は取扱要領に定める補助事業の範囲に適合している	<input type="checkbox"/>		
④ 法令又は取扱要領に定める補助事業者たる要件に適合している	<input type="checkbox"/>		
⑤ 法令又は取扱要領に定める補助金額の算定基準に適合している	<input type="checkbox"/>		
⑥ 補助事業の計画が補助目的に適合している	<input type="checkbox"/>		
⑦ 補助事業の計画が適正である	<input type="checkbox"/>		
(コンクリートの仕様を経済的なものとしている)	<input type="checkbox"/>		
⑧ 補助事業の金額の算定に誤りがない	<input type="checkbox"/>		
⑨ 補助事業に必要な許認可等の手続が執られている	<input type="checkbox"/>		
【摘要】	審査完了日:平成 年 月 日		
	審査員 _____		
	審査員 _____		

審査チェック対象

(番号はチェックシートの項目番号)

申請書の様式 根拠となる取扱要領※

- | | | |
|---|----------------|---------|
| ① | — | 第3条 |
| ② | 第1号、第2号 | 第3条 |
| ③ | 第1号、第2号 | 第2条、第3条 |
| ④ | 第1号、第4号 | 第2条、第3条 |
| ⑤ | 第2号 | 第3条、第7条 |
| ⑥ | 第2号 | 第2条、第7条 |
| ⑦ | 第2号 | 第2条、第7条 |
| ⑧ | 第2号 | — |
| ⑨ | 必要な許認可等の手続きを確認 | |

※独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構
幹線鉄道等活性化事業費補助取扱要領
(平成15年10月1日機構規程第120号)

5-2 補助金審査(交付決定変更)

□交付決定変更申請書(第1号様式)簡略版

実施計画変更承認申請書(第4号様式)簡略版

平成29年3月21日

機構理事長 殿

④ あいの風とやま鉄道(株) 社長 印

②
交付申請額: 192, 779, 666円

補助事業の目的及び内容(要旨): ③⑥
あいの風とやま鉄道線に新駅を設置し、
地域の活性化や鉄道の利用促進を図る。

関係地方自治体からの補助金予定額:
④ 385, 559, 332円

国庫補助金額<関係地方自治体からの補助金等

平成29年3月21日

機構理事長 殿

④ あいの風とやま鉄道(株) 社長 印

補助事業について、別紙のとおり計画を
変更したいので、承認されるよう申請しま
す。

5-3 補助金審査(交付決定変更)

□実施計画変更書(第2号様式)簡略版

平成28年度補助事業実施計画変更書

1. 補助事業の目的及び内容(要旨) ③⑥

あいの風とやま鉄道線に新駅を設置し、地域の活性化や鉄道の利用促進を図る。

2. 補助対象経費の内訳 ②⑤⑦⑧

費目	補助事業計画額 (単位:円)	
	計画額(全体)	28年度
土木費	(83,338,000) 78,083,000	(83,338,000) 78,083,000
線路設備費	(10,749,000) 8,401,000	(10,749,000) 8,401,000
開業設備費	(595,255,000) 535,339,000	(503,426,000) 486,339,000
用地費	(4,393,000) 5,516,000	(4,393,000) 5,516,000
合計	(693,735,000) 627,339,000	(601,906,000) 578,339,000

(注) 上段かっこ書きは変更前の金額

平成28年度補助事業実施計画経費変更積算書

③⑥⑦ ⑤⑧

費目	積算内訳 (単位:円)	
土木費	ホーム新設等	(83,338,000) 78,083,000
線路設備費	軌道改修	(10,749,000) 8,401,000
開業設備費	建築工事、機械工事、電気工事等	(503,426,000) 486,339,000
用地費	用地取得等	(4,393,000) 5,516,000
合計		(601,906,000) 578,339,000

(備考) 道路財源等の活用に伴う減、事業内容の精査等

⑦

5-4 補助金審査(交付決定変更)

□交付決定変更に係る審査チェックシート

JRRT Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency

鉄道建設・運輸施設整備支援機構

* 補助金の交付決定に係る審査チェックシート *

補助金の名称	幹線鉄道等活性化事業費補助	
補助事業者の名称	あいの風とやま鉄道株式会社	
予 算 額	200,635,333	円
交 付 申 請 額	192,779,666	円
交 付 決 定 額		円

平成28年度

① 予算が確保されている	<input checked="" type="checkbox"/>
② 申請額は予算の範囲内である	<input checked="" type="checkbox"/>
③ 法令又は取扱要領に定める補助事業の範囲に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>
④ 法令又は取扱要領に定める補助事業者たる資格要件に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>
⑤ 法令又は取扱要領に定める補助金額の算定基準に適合している	<input type="checkbox"/>
⑥ 補助事業の計画が補助目的に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>
⑦ 補助事業の計画が適正である (コンクリートの仕様を経済的なものとしている)	<input type="checkbox"/>
⑧ 補助事業の金額の算定に誤りがない	<input checked="" type="checkbox"/>
⑨ 補助事業に必要な許認可等の手続きが執られている	<input checked="" type="checkbox"/>

「摘要」

審査完了日:平成29年3月27日

審査員 _____

審査員 _____

平成28年度変更決定に係る判定内容(カッコ内は根拠規定)

- ①「鉄道局関係予算配分概要」により、予算が確保されていることを確認。(取扱要領第3条)
- ②変更申請書(第1号、第2号様式)等により、予算の範囲内の申請であることを確認。(取扱要領第3条)
- ③補助対象事業の範囲が、取扱要領に定める事業内容であることを変更申請書、参考資料にて確認。(取扱要領第2条・第3条)
- ④申請者は活性化再生法に基づく協議会であり、補助金の額が関係地方自治体から受ける出資金、補助、負担金の合計額以内であることを確認。(取扱要領第2条・第3条)
- ⑤補助金の額が補助対象経費(補助対象事業費)の1/3以内であることを確認。(取扱要領第3条・第7条)
- ⑥事業計画について、変更申請書、参考資料から、当該補助目的に適合していることを確認。(取扱要領第2条・第7条)
- ⑦同上。
- ⑧同上。
- ⑨その他、必要な許認可等の手続きについては、事業者を確認。

6-1 年度終了実績報告書 (28年度)

□年度終了実績報告(第9号様式)簡略版

平成29年4月12日

機構理事長 殿

あいの風とやま鉄道 社長 印

補助事業の実施状況について、別紙のとおり報告します。

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構
幹線鉄道等活性化事業費補助取扱要領(平成15
年10月1日機構規程第120号)(抄)

(実績報告)

第9条

… 中略 …

ただし、補助事業の全部が交付決定年度内に完了しないときには、翌年度の4月20日までに第9号様式による実績報告書を機構に提出しなければならない。

6-2 年度終了実績報告書

□実施状況の確認(年度終了実績表簡略版)

実績額はゼロであるが、別途、工事工程表・工事写真等の資料の提出を受け確認した。

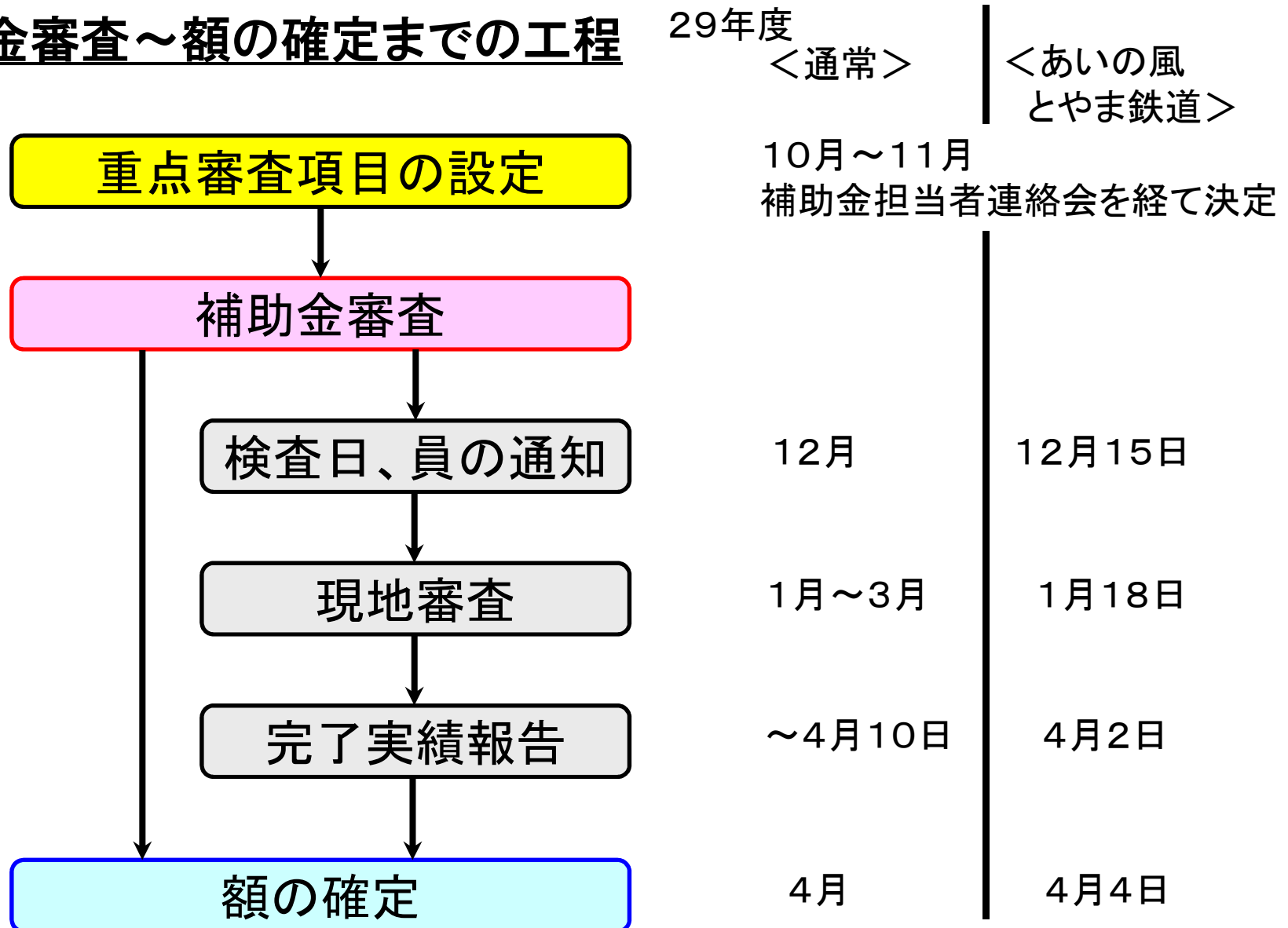
費目	計画額 A	実績額 B	進捗率 B/A(%)	備考
土木費	(83,338,000) 78,083,000	0	0%	(繰越理由) 工事方法等について地元との調整に不測の日時を要したため
線路設備費	(10,749,000) 8,401,000	0	0%	
開業設備費	(503,426,000) 486,339,000	0	0%	
用地費	(4,393,000) 5,516,000	0	0%	
合計	(601,906,000) 578,339,000	0	0%	

(注)上段かっこ書きは変更前の金額

7-1 補助金審査(現地審査)(28年度、29年度)



□補助金審査～額の確定までの工程



7-2 補助金審査(現地審査)

□現地審査行程 29年度

1月17日

審査前日に富山へ移動・宿泊

1月18日

時刻	内容	備考
09:00	書類等の審査開始 (あいの風とやま鉄道 本社)	
12:00 ~13:00	(昼食)	
13:00	書類等の審査結果打合せ	
13:30	(現地へ移動)	車で移動50分
14:20	現場調査開始	
15:30	(本社へ移動)	車で移動50分
16:20	審査内容の報告等	
16:30	審査終了	

7-3 補助金審査(現地審査)

□現地審査(書類等の審査)



書類等の審査の様子
(25件の契約等を2班に分けて確認)

審査のポイント

- 事業内容(契約、工事等)が補助目的に沿ったものであるか。
- 補助事業の遂行上、必要なものであるか。
- 補助事業としての手続きの正確性、合規性。
- 補助事業内容の経済性、効率性、有効性。

7-4 補助金審査(現地審査)

□書類等の審査(審査チェック対象項目(事項:工事))

- ① 工事内容の確認
- ② 契約方法
- ③ 契約内容
- ④ 工事施工に関する確認
- ⑤ 工事完了に関する確認
- ⑥ 発生品の処理に関する確認
- ⑦ 委託工事の確認
- ⑧ 直営工事に関する確認
- ⑨ 支払に関する確認

7-5 補助金審査(現地審査)



□ 審査調書(様式)

_____年度(____)事業 幹線鉄道等活性化事業 補助対象経費明細書

補助事業者名: _____
作成日: _____

(単位:円)

費目 NO	契約件名 (契約の相手方)	支障 移 転 の 有 無	契約年月日	着手年月日 完了年月日	契約金額 (消費税込額) a	うち補助対象外 (消費税込額) a'	支払状況					補助対象経費 決算(見込)額 (消費税込額) d=c-c'	備考
							前年度までの支払済額		本年度支払(見込)額				
							年度	支払額 (消費税込額) b	うち補助対象外 (消費税込額) b'	支払年月日	支払(見込)額 (消費税込額) c		
合計													

(単位:円)

※事前に補助事業者にも審査調書を作成させ、現地審査時に契約書類等をチェックしながら、
チェック対象項目(前ページ①~⑨)を確認。

7-6 補助金審査(現地審査)

□現地審査(現場調査)



現場調査の様子
(工事現場で状況確認)

審査のポイント

- 設計図書、仕様書通り施工されているか。
- 施工状況は適切か。
- 補助事業の遂行上、必要なものであるか。
- 補助対象外の工事が含まれていないか。

7-7 補助金審査(現地審査)

□重点審査項目と審査結果

- **予算の執行及び繰越手続**
 - 予算の執行状況を確認するとともに、繰越手続が適切であったことを確認した。
- **自治体の協調補助額の確認**
 - 申請時と事業完了時に協調補助の予定額をあらかじめ確認し、支払後には通帳等により確実に支払われていることを確認した。
- **契約時期及び交付対象**
 - 契約書等により交付決定前に契約していないことを確認した。
- **契約手続**
 - 稟議書等により社内の手続きの状況を確認した。
- **補助事業者への関連法令等の周知**
 - 不正受給等に対しては、交付決定の取り消し等の可能性がある旨伝達した。

8-1 補助金審査(額の確定) (29年度)

□完了実績報告(第8号様式)簡略版

平成30年3月29日

機構理事長 殿

あいの風とやま鉄道(株)社長 印

補助事業の完了実績について、別紙のとおり報告します。

補助事業完了実績表(簡略版)

費目	計 画 額 A	実 績 額 B	本年度実績の概要
土木費	78,083,000	100,113,250	・ホーム新設等
線路設備費	8,401,000	4,642,750	・軌道
開業設備費	486,339,000	451,059,899	・建築工事 ・機械工事 ・電気工事 等
用地費	5,516,000	756,226	・用地買収
合計	578,339,000	560,575,673	

- ・実績額を審査調書で確認
(1月の補助金審査の際に未確認だった資料も送付してもらい確認)
- ・交付額と実績額を確認

8-2 補助金審査(額の確定)

□ 審査チェックシート

JRJT Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency		鉄道建設・運輸施設整備支援機構	
		平成 28 年度	
補助金の名称	幹線鉄道等活性化事業費補助(形成計画事業)	補助事業者の名称	あいの風とやま鉄道株式会社
交付決定額(補助事業計画額)	578,339,000 円	③契約内容	・陸軍契約の理由が妥当である <input type="checkbox"/>
実績報告額(実績額)	366,475,000 円	・適正な契約書等が整えられている <input type="checkbox"/>	
確定補助金額	0 円	・契約金額の基となる積算方法が適切である <input type="checkbox"/>	
事項1 地方公共団体の返還補助	該当の有無(有) 無	・設備等の内容の変更に伴う契約変更手続が執られている <input type="checkbox"/>	
・地方公共団体の返還補助が確保されている	<input checked="" type="checkbox"/>	④納入(設置)の完了に関する確認	・履行確認が適正に行われている <input type="checkbox"/>
(返還補助確保額)	373,917,112 円	・設備等の納入(設置)が適正に履行されている <input type="checkbox"/>	
事項2 工事	該当の有無(有) 無	・支払条件等に基づき適正な金額が支払われている <input type="checkbox"/>	
(1)書類等の審査		⑤支払に関する確認	・仕様書等に基づき適正な金額が支払われている <input type="checkbox"/>
①工事内容の確認	<input checked="" type="checkbox"/>	②現場調査	・仕様書等と一致して納入(設置)されている <input type="checkbox"/>
・工事内容が補助事業に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>	事項3 用地の取得等	該当の有無(有) 無
②契約方法	<input checked="" type="checkbox"/>	(1)書類等の審査	
・契約手続が適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>	①取得内容の確認	<input checked="" type="checkbox"/>
・陸軍契約の理由が妥当である	<input checked="" type="checkbox"/>	・土地等の取得又は使用の内容が補助事業に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>
③契約内容	<input checked="" type="checkbox"/>	②取得価格の確認	<input checked="" type="checkbox"/>
・適正な契約書等が整えられている	<input checked="" type="checkbox"/>	・適正な方法により取得価格が決定されている	<input checked="" type="checkbox"/>
・契約金額の基となる積算方法が適切である	<input checked="" type="checkbox"/>	③契約内容	<input checked="" type="checkbox"/>
(コンクリートの仕様を経済的なものとしている)	<input type="checkbox"/>	・適正な契約書等が整えられている	<input checked="" type="checkbox"/>
・工事内容の変更に伴う契約変更手続が執られている	<input checked="" type="checkbox"/>	④引当等の確認	<input checked="" type="checkbox"/>
④工事施工に関する確認	<input checked="" type="checkbox"/>	・権利取得等が適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>
・施工管理が適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>	⑤支払に関する確認	<input checked="" type="checkbox"/>
・支給品の管理が適正に行われている	<input type="checkbox"/>	・支払条件等に基づき適正な金額が支払われている	<input checked="" type="checkbox"/>
⑤工事完了に関する確認	<input checked="" type="checkbox"/>	(2)現場調査	<input checked="" type="checkbox"/>
・十分な確認が適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>	・補助事業の用に供することが可能となっている	<input checked="" type="checkbox"/>
・工事が適正に完了している	<input checked="" type="checkbox"/>	・補助事業に適合して使用されている	<input checked="" type="checkbox"/>
⑥発生の処理に関する確認	<input checked="" type="checkbox"/>	事項4 建物移転等の補償	該当の有無(有) 無
・発生の処理が適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>	(1)書類等の審査	
⑦委託工事の確認	<input checked="" type="checkbox"/>	①積算内容の確認	<input type="checkbox"/>
・委託工事の内容が補助事業に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>	・積算が補助事業に起因している	<input type="checkbox"/>
・適正な協定書等が整えられている	<input checked="" type="checkbox"/>	②積算金額の確認	<input type="checkbox"/>
・委託工事が適正に履行されている	<input checked="" type="checkbox"/>	・適正な方法により積算金額が算定されている	<input type="checkbox"/>
⑧運営工事に関する確認	<input type="checkbox"/>	③契約内容	<input type="checkbox"/>
・運営工事に係る人件費の算出が適正に行われている	<input type="checkbox"/>	・適正な契約書等が整えられている	<input type="checkbox"/>
⑨支払に関する確認	<input type="checkbox"/>	④移転等の確認	<input type="checkbox"/>
・支払条件等に基づき適正な金額が支払われている	<input type="checkbox"/>	・積算対象建物等の移転が適正に行われている	<input type="checkbox"/>
(2)現場調査	<input checked="" type="checkbox"/>	⑤支払に関する確認	<input type="checkbox"/>
・設計図書、仕様書等と一致して完了している	<input checked="" type="checkbox"/>	・支払条件等に基づき適正な金額が支払われている	<input type="checkbox"/>
事項5 設計・測量	該当の有無(有) 無	(2)現場調査	<input type="checkbox"/>
(1)書類等の審査		・積算対象となった建物等の撤去が完了している	<input type="checkbox"/>
①調査内容の確認	<input checked="" type="checkbox"/>	事項6 物品・材料購入等	該当の有無(有) 無
・調査等の内容が補助事業に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>	(1)書類等の審査	
②契約方法	<input checked="" type="checkbox"/>	①物品等の確認	<input checked="" type="checkbox"/>
・契約手続が適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>	・物品等の取得目的、仕様、数量等が補助事業に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>
・陸軍契約の理由が妥当である	<input checked="" type="checkbox"/>	②契約方法	<input checked="" type="checkbox"/>
③契約内容	<input checked="" type="checkbox"/>	・契約手続が適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>
・適正な契約書等が整えられている	<input checked="" type="checkbox"/>	・陸軍契約の理由が妥当である	<input checked="" type="checkbox"/>
・契約金額の基となる積算方法が適切である	<input checked="" type="checkbox"/>	③契約内容	<input checked="" type="checkbox"/>
・調査等の内容の変更に伴う契約変更手続が執られている	<input type="checkbox"/>	・適正な契約書等が整えられている	<input checked="" type="checkbox"/>
④調査等の完了に関する確認	<input checked="" type="checkbox"/>	・契約の基となる金額の算定が適切である	<input checked="" type="checkbox"/>
・履行確認が適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>	④納入の確認	<input checked="" type="checkbox"/>
・調査等が適正に履行されている	<input checked="" type="checkbox"/>	・納入の確認が適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>
⑤委託調査等の確認	<input type="checkbox"/>	⑤支払に関する確認	<input checked="" type="checkbox"/>
・委託調査等の内容が補助事業に適合している	<input type="checkbox"/>	・支払条件等に基づき適正な金額が支払われている	<input checked="" type="checkbox"/>
・適正な協定書等が整えられている	<input type="checkbox"/>	(2)現場調査	<input checked="" type="checkbox"/>
・委託調査等が適正に履行されている	<input type="checkbox"/>	・積算対象となった建物等の撤去が完了している	<input type="checkbox"/>
⑥運営調査等に関する事項	<input type="checkbox"/>	事項7 借入金	該当の有無(有) 無
・運営調査等に係る人件費の算出が適正に行われている	<input type="checkbox"/>	(1)書類等の審査	
⑦支払に関する確認	<input checked="" type="checkbox"/>	①借入内容の確認	<input checked="" type="checkbox"/>
・支払条件等に基づき適正な金額が支払われている	<input checked="" type="checkbox"/>	・借入の目的、仕様、数量等が適正である	<input checked="" type="checkbox"/>
⑧成果物の確認	<input checked="" type="checkbox"/>	②借入金額の確認	<input checked="" type="checkbox"/>
・設計図書、仕様書等と一致して完了している	<input checked="" type="checkbox"/>	・借入の額が適正に履行されている	<input checked="" type="checkbox"/>
(2)現場調査	<input type="checkbox"/>	③納入の確認	<input checked="" type="checkbox"/>
・設計図書、仕様書等と一致して完了している	<input type="checkbox"/>	④支払に関する確認	<input checked="" type="checkbox"/>
事項8 借付金・設備	該当の有無(有) 無	(2)現場調査	<input checked="" type="checkbox"/>
(1)書類等の審査		・仕様、数量等が適正である	<input checked="" type="checkbox"/>
①設備内容の確認	<input type="checkbox"/>	事項9 借入金	該当の有無(有) 無
・設備等の内容が補助事業に適合している	<input type="checkbox"/>	(1)書類等の審査	
②契約方法	<input checked="" type="checkbox"/>	①借入内容の確認	<input checked="" type="checkbox"/>
・契約手続が適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>	・借入の目的、仕様、数量等が適正である	<input checked="" type="checkbox"/>

※審査結果の詳細については次ページ以降参照

8-3 補助金審査(額の確定)

□審査チェックシート①

事項	工事	該当の有無	有	無
(1)書類等の審査				
①	工事内容の確認		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	・工事内容が補助事業に適合している		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②	契約方法		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	・契約手続が適正に行われている		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	・随意契約の理由が妥当である		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③	契約内容		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	・適正な契約書等が整えられている		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	・契約金額の基となる積算方法が適切である (コンクリートの仕様を経済的なものとしている)		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	・工事内容の変更に伴う契約変更手続が執られている		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④	工事施工に関する確認		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	・施工管理が適正に行われている		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	・支給品の管理が適正に行われている		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
⑤	工事完了に関する確認		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	・しゅん功確認が適正に行われている		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	・工事が適正に完了している		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
⑥	発生の処理に関する確認		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	・発生品の処理が適正に行われている		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
⑦	委託工事の確認		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	・委託工事の内容が補助事業に適合している		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	・適正な協定書等が整えられている		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	・委託工事が適正に履行されている		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
⑧	直営工事に関する確認		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	・直営工事に係る人件費の算出が適正に行われている		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
⑨	支払に関する確認		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	・支払条件等に基づき適正な金額が支払われている		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(2)現場調査				
	・設計図書、仕様書等のおりに完成している		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

平成28年度 額の確定 判定内容

(1)

- ① ・契約書及び仕様書を確認し、交付申請内容と整合した結果、適合していた。
 - ② ・契約に関する書類を確認し、適正に手続きされていた。
・ 随契理由の説明を受け、内容が妥当と判断。
 - ③ ・契約書の内容が適正と判断。
・契約金額内訳書にて積算方法を確認。
・工事等の内容の変更があった際には、変更契約等が行われていることを確認した。
 - ④ ・工事関係図書、現場審査及び施工写真を確認し、適正な施工管理と判断。
 - ⑤ ・工事完成届及び検査結果等を確認し、適正に竣工されていた。
・現場審査及び施工完了状況写真等にて、交付申請内容と整合した結果、適正だった。
 - ⑥ ・マニフェストにより廃棄物処理法に基づく適切な処理が行われていることを確認。
・鉄くず等の売却品については戻入による減額手続きがされていることを確認した。
 - ⑦ ・契約書等を確認し、補助事業に適合した工事内容であることを確認。
・工事後に実施した検査結果により適正に履行されていることを確認。
 - ⑧ ・該当なし
 - ⑨ ・変更契約書及び請求書の金額が、適正に支払われていることを確認。
- (2)
- ・現場審査にて図面と照らし合せて確認。補助金審査時に施工中のものは後日、関係書類にて完成していることを確認。

8-4 補助金審査(額の確定)

□審査チェックシート②

事項	調査・設計・測量	該当の有無	有	無	平成28年度 額の確定 判定内容
(1)書類等の審査			<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(1)
①調査内容の確認	・調査等の内容が補助事業に適合している		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	① ・契約書及び仕様書を確認し、交付申請内容と整合した結果、適合していた。
②契約方法	・契約手続が適正に行われている ・随意契約の理由が妥当である		<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	② ・契約に関する書類を確認し、適正に手続きされていた。 ・随契理由の説明を受け、内容が妥当と判断。
③契約内容	・適正な契約書等が整えられている ・契約金額の基となる積算方法が適切である ・調査等の内容の変更に伴う契約変更手続が執られている		<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	③ ・契約書の内容が適正と判断。 ・契約金額内訳書にて積算方法を確認。
④調査等の完了に関する確認	・履行確認が適正に行われている ・調査等が適正に履行されている		<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	④ ・調査関係図書を確認し、適正な管理と判断。 ・完了届及びしゅん工検査調書等により、適正に履行されていた。
⑤委託調査等の確認	・委託調査等の内容が補助事業に適合している ・適正な協定書等が整えられている ・委託調査等が適正に履行されている		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	⑤ ・該当なし
⑥直営調査等に関する事項	・直営調査等に係る人件費の算出が適正に行われている		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	⑥ ・該当なし。
⑦支払に関する確認	・支払条件等に基づき適正な金額が支払われている		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	⑦ ・契約書及び請求書の金額が、適正に支払われていることを確認。
⑧成果物の確認	・設計図書、仕様書等のおりに完了している		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	⑧ ・調査報告書等、納入された成果物を確認した。
(2)現場調査	・設計図書、仕様書等のおりに完了している		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(2) ・該当無し

8-5 補助金審査(額の確定)

□審査チェックシート③

事項	用地の取得等	該当の有無	有	無
(1)書類等の審査			<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
①取得内容の確認	・土地等の取得又は使用の内容が補助事業に適合している		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②取得価格の確認	・適正な方法により取得価格が決定されている		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③契約内容	・適正な契約書等が整えられている		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④引渡し等の確認	・土地の引渡しが適正に行われている ・権利取得等が適正に行われている		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤支払に関する確認	・支払条件等に基づき適正な金額が支払われている		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(2)現場調査			<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	・補助事業の用に供すことが可能となっている ・補助事業に適合して使用されている		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

平成28年度 額の確定 判定内容

(1)

- ① ・位置図等を確認し、取得及び使用の形態が補助事業に適合していることを確認した。
- ② ・土地鑑定評価書等、取得価格算定の根拠となった書類により確認した。
- ③ ・売買契約書等により適正であることを確認した。
- ④ ・引渡書及び登記簿謄本等により、適正に行われたことを確認した。
- ⑤ ・請求書及び支払伝票等により適正な支払いが行われていることを確認した。

(2)

- ・現場調査及び写真等にて補助事業に適合して使用されていることを確認した。

8-6 補助金審査(額の確定)

□審査チェックシート④

事項	物品・材料購入等	該当の有無	有	無
(1)書類等の審査				
①物品等の確認	・物品等の取得目的、仕様、数量等が補助事業に適合している		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②契約方法	・契約手続が適正に行われている ・随意契約の理由が妥当である		<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③契約内容	・適正な契約書等が整えられている ・契約の基となる金額の算定が適切である		<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④納入の確認	・納入の確認が適正に行われている		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤支払に関する確認	・支払条件等に基づき適正な金額が支払われている		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(2)現場調査				
	・仕様、数量等が適正である		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

平成28年度 額の確定 判定内容

(1)

- ① ・契約書及び仕様書等により、取得目的、使用、数量等が補助事業に適合していることを確認した。
- ② ・契約に関する書類を確認し、適正に手続きされていた。
・随契理由の説明を受け、内容が妥当と判断。
- ③ ・契約書の内容が適正と判断。
・契約金額内訳書にて積算方法を確認。
- ④ ・納品書及び検査結果等により適正に行われたことを確認した。
- ⑤ ・請求書及び支払伝票等により適正な支払いが行われていることを確認した。

(2)

- ・現場調査及び写真等にて使用、数量等が適正であると確認。

8-7 補助金審査(額の確定)

□額の確定(要領第10条) → 請求

額の確定通知書 (簡略版)

平成30年4月4日

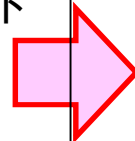
あいの風とやま鉄道(株)
社長 殿

機構 理事長 印

完了実績報告のあった補助事業の実施
については、これを認定し、補助金額を下
記のとおり確定したので、通知する。

記

補助金額 186,858,557円



請求書(簡略版)

平成30年4月4日

機構 理事長 殿

あいの風とやま鉄道(株) 社長 印

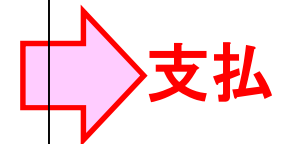
額の確定通知を受けた補助金について、
下記のとおり請求します。

記

1 金額 178,310,870円

確定通知額	186,858,557円
補助金額	8,547,687円
差引未受領額	178,310,870円

2 振込先 (略)



支払

幹線鉄道等活性化事業



END